

ごあいさつ

2018年6月に堀内前理事長のあとを引き継ぎ、約10か月、学術集会の準備とあわせ無我夢中で過ごして参りましたが、新たな理事会・委員会組織のもと、会員の皆さまのご協力や学会事務センターのサポートにより、順調に運営することができました。改めてお礼申し上げます。

さて、今号では、2019年3月から運用開始となる「研究倫理審査」に関するお知らせと、6月に開催する第24回学術集会（合同大会）についてご案内します。学術集会会期中には社員総会、会員総会を開催し、2018年度の総括と2019年度の予算案、事業計画案等について、審議・報告させていただきます。仙台で皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。

一般社団法人日本老年看護学会 理事長 大塚真理子

研究倫理審査の受付を開始します

本学会は、「研究倫理審査委員会規程」を制定（2018年12月2日）し、所属施設等に倫理審査委員会がない場合などに、会員の研究計画を審査する体制を整えました。審査を希望される方は、学会誌「老年看護学」第23巻第2号、84～87頁の「研究倫理審査委員会活動報告」、ならびに学会ホームページの会員専用サイトに掲載している委員会規程、フロー図、各様式等を十分に確認し、必要書類を作成の上、審査の申請をしてください。

本委員会による研究倫理審査は、会員が行う研究と、本学会の委員会が行う研究を対象としています。

【会員が行う研究に関する審査の対象】

以下の3点が審査対象の条件となります。

- ① 申請する会員が研究代表者等の主たる研究者である。
- ② 所属施設等に倫理審査委員会がない場合、あるいは倫理審査委員会があっても看護研究を取り扱わない場合に限る。
- ③ 日本老年看護学会誌に投稿予定の研究である。

日本老年看護学会第24回学術集会のご案内

■テーマ 対話・協働・調和の視点で考える
老年看護学の未来

■学術集会長 大塚真理子（宮城大学看護学群）

■会期 2019年6月6日（木）～8日（土）

■会場 仙台国際センター（仙台市青葉区青葉山）

■参加費（事前参加申込み2019年4月19日迄）

会員 事前 10,000円 当日 12,000円
非会員 事前 12,000円 当日 12,000円

■プログラム（抜粋）

第1日目 6月6日（木）

第31回日本老年学会総会合同プログラムは下記URLをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/31rounen/program/index.html>

第2日目 6月7日（金）

9:30～10:10 【第1会場】

会長講演：対話・協働・調和の視点で考える
老年看護学の未来

10:25～11:25 【第1会場】

特別講演：対話的豊かさ（仮）

13:10～14:40 【第1会場】

シンポジウム1：治療を受ける老年者の看護

14:50～15:50 【第1会場】

教育講演1：対話する医療—医療者と患者のダイアログとは—（仮）

16:00～17:00 【第1会場】

教育講演2：文化風土に根差した高齢者の暮らしとケア（仮）

13:20～14:20 【第12会場】

研究セミナー1：研究倫理・COI

14:30～15:30 【第12会場】

研究セミナー2：老年看護学の未来に向けた研究論文へのチャレンジ！

15:40～16:40 【第12会場】

研究論文賞受賞者講演

13:20～14:20 【第13会場】

教育講演 3: 3.11 から 7 年, 女川被災高齢者の暮らしの変化と支援上の課題 (仮)

14: 30~16: 00 【第 13 会場】

シンポジウム 2: 災害支援活動・地域活動を老年看護学教育に活かす

13: 20~14: 50 【第 6 会場】

合同シンポジウム (本学会主催): それぞれの地域包括ケアから見出す実践の知見と共通の理念

第 3 日目 6 月 8 日 (土)

9: 30~10: 30 【第 1 会場】

教育講演 4: エイジズムから尊厳に満ちた地域社会へ

10: 40~11: 40 【第 1 会場】

教育講演 5: 高度急性期医療の場での抑制しない看護へのチャレンジ

13: 20~14: 50 【第 1 会場】

シンポジウム 3: 多職種との対話から老年看護実践の可能性を探る

15: 00~16: 00 【第 1 会場】

教育講演 6: エンド・オブ・ライフにおける高齢者ケア—日々のケアの重要性—

9: 30~10: 30 【第 12 会場】

教育講演 7: 高齢者の聴力機能の低下をふまえたコミュニケーション

10: 40~11: 40 【第 12 会場】

教育講演 8: 高齢者に対するセルフケア教育

13: 20~14: 20 【第 12 会場】

教育講演 9: 隙間を繋ぐ継続ケア—緊急避難所の活動から—

14: 30~16: 00 【第 12 会場】

シンポジウム 4: 治療と生活を繋ぎ高齢者の継続した暮らしを創る

9: 30~10: 30 【第 13 会場】

教育講演 10: 高齢者のシーティング

10: 40~11: 40 【第 13 会場】

教育講演 11: 社会から健康・Wellbeing を考える—地域共生社会につながる社会的処方とは?—

13: 20~14: 20 【第 13 会場】

教育講演 12: 看取りにおけるスピリチュアルケア

14: 30~16: 00 【第 13 会場】

シンポジウム 5: 高齢者の終の棲家を創る

10: 00~11: 30 【第 16 会場】

合同シンポジウム (本学会主催): 救急医療の現場での高齢者を取り巻く諸問題

■社員総会

6 月 6 日 (木) 17: 00~18: 50

【東北福祉大学仙台駅東口キャンパス 4 階 45 教室】

■会員総会

6 月 7 日 (金) 17: 00~18: 00 【第 12 会場】

■懇親会

6 月 7 日 (金) 18: 10~20: 10 (江陽グランドホテル)

メディカルオンライン電子ジャーナル 専用アカウントの変更

会員専用サイトからご利用いただいている「メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービス」は毎年、専用アカウントが更新されます。

下記新 ID・パスワードへの切り替えは、2019 年 3 月 20 日(水)の正午より行いますが、現在の ID・パスワードも 3 月末まではご利用可能です。なお、切り替え以降は、現在と同様に、学会ホームページ会員専用サイト内の当該アイコン横に、新規 ID とパスワードを掲載します。どうぞご活用ください。

〔新 ID とパスワード〕

学会専用 ID: 1100007185-04

パスワード: 7mx9fib8

投稿締切のお知らせ

■「老年看護学」への投稿締切

巻号	発行予定	締切日
第24巻第2号	2020年1月発行	2019年7月31日
第25巻第1号	2020年7月発行	2019年11月30日

査読は随時受付しております。皆さまの論文を是非ご投稿ください。

事務センターからのお知らせ

■2019年3月1日時点の会員数 2,424 名

■メールマガジン用メールアドレス登録のお願い

本学会では、会員の皆さまへメールマガジンを配信しています。配信を希望する方は、会員専用サイトからご登録いただくか、下記事務センターまでメールにてご連絡ください。

【編集】総務(広報)担当理事: 北川公子・松岡千代

【発行】一般社団法人日本老年看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F

TEL: 03-5206-7431 FAX: 03-5206-7757

学会 URL: <http://www.rounenkango.com/>

E-mail: rounenkango@nqfm.ftbb.net

*4月1日よりメールアドレスが下記に変更になります。
office@rounenkango.com